

第10・11号合併号

2007年9月

発行日：2007年9月10日  
編集者：塚田 香織



## トピックス

### リース取引について

### ちょっと体にいい話

#### 肩こり解消法

長かった子供たちの夏休みも終わり、大人も少し夏の疲れが溜まっているこの頃。「肩こり」の方もいらっしゃるかもしれませんね。

肩こりは、大きく分けて病気が原因の肩こりと原因になる病気の無い肩こりに分けられます。

- 原因として一番多いのは、筋肉を使わないことによる筋肉の疲労です。具体的に挙げると、
- ・デスクワークでの長時間同じ姿勢
  - ・パソコン画面など長時間見ることによる、眼精疲労
  - ・太りすぎや痩せすぎ
  - ・心因性のストレス
  - ・運動不足
  - ・冷え性
- ・・・など

- これらの対策としては、
- ・同じ姿勢を続けず、時々ストレッチなどの軽い運動をする
  - ・ストレスを溜め込まないようにする
  - ・目の使いすぎに注意する
  - ・悪い姿勢を続けない
  - ・足にあった靴をはく
  - ・適度な体重を維持する
  - ・お風呂で温める
- ・・・など

しかし、「肩こり」の中には、重大な病気が潜んでいることもありますので、倦怠感、頭痛、血尿、背中の痛み、胸痛、腹痛など気になる症状があれば、病院で診断を受けることも必要です。

疲れが溜まる前に、毎日、自分をいたわってあげることも大切ですね。

(塚田 香織)

### 朝夕過ごしやすくなってきました

今年の夏は、本当に暑かったですね。まだ、日中は日差しの強い日もありますが、朝夕、日が暮れるのも早くなってきました。

少しずつ秋が近づいてまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

せみの声にかわって、鈴虫たちの声も聞こえてきます。今月は、25日が中秋の名月です。月をながめて、落ち着いた秋の夜長を楽しむのもいいですね。

## リース取引について

今回はリース取引についてご説明いたします。

事業に必要な車両や設備などをリースで調達することがあると思います。その場合に月々リース料を支払うことになりませんが、リース料の全額がそのまま経費にならない場合があります。

リース取引は大きく分けると「オペレーティングリース」と呼ばれるものと「ファイナンスリース」と呼ばれるものがあります。「オペレーティングリース」ではリース料として支払う金額がすべて経費になりますが、「ファイナンスリース」では、リース料がそのまま経費になる訳ではありません。

リース契約時には契約内容をしっかり確認し、経費となる金額に注意してください。

#### 【リース取引の種類】

ファイナンスリースとは

リース契約を契約期間の途中で解約することができない。

リース資産の使用による経済的利益があり、修繕費・保守費などのコストを負担する。

基本的にはこの 両方の条件に該当するものがファイナンスリースになります。

工場で利用する設備をリース契約する場合などにこの方法がとられることがあります。

オペレーティングリースとは

ファイナンスリース以外のリース取引のことをいいます。この場合、リース資産に関わる修繕費・保守費などのコストはリース会社が負担します。

会社の自動車をリース契約する場合などにこの方法がとられることがあります。

#### 【ファイナンスリースの場合の経費となる金額】

ファイナンスリースで契約した資産については、資産を購入したものとされて、リース料とは別に減価償却という一定の方法で計算した金額が費用になります。リース料については金利に相当する部分のみが費用になり、全額が費用になるわけではありません。

詳しい説明が必要な場合や不明点については、弊所までご連絡ください。

(小林 匠)

# FiNet